

[様式2-1]

2 分野別評価

(1) 学校経営及び学校運営に関する評価

評価項目	自己評価	自己評価結果の概要	学校関係者評価の概要	次年度の改善策
① 経営方針の明確化とその実践状況	3	<p>○常に全教職員の共通理解と相談体制を重視した協働体制を構築し、家庭や地域に信頼される学校づくりの推進に務めた。</p> <p>○日頃よりの共通理解と相互協力により、協働して業務を遂行することができた。また、機会を捉えて校務分掌分担の見直しを行った。</p> <p>○職員の自主的なOJTが行われ、それぞれの資質・能力を向上させることができた。</p> <p>○教職員が互いに尊重し合い風通しの職場になるよう、定期的に、また、機会を捉えてコンプライアンス研修を行った。</p> <p>○地域教材を取り入れるなど教育課程の見直しや日課表の見直しを行った。また、業務改善や精選を行い働き方改革を推進した。</p>	<p>○教職員の協力体制ができており、それが教育活動に生かされている。</p> <p>○地域に根ざした学校運営が実践できている。</p> <p>○HPで学校の様子がよくわかる。困っていることがあれば協力したい。</p>	<p>○今年度実施した業務改善や精選、教育課程の見直しを継続していくとともに、保護者や地域と連携して、さらに、効果的な教育活動や働き方改革を推進する。</p> <p>○持続可能で明確な学校経営方針を提示することで、教職員のベクトルをそろえる。</p>
② 安全管理に対する取組状況	3			
③ 課題への組織的な対応状況	3			
④ 教職員の資質向上に向けた取組状況	3			
⑤ 教職員の健康管理への配慮	3			
⑥ コンプライアンス推進への取組状況	3			
⑦ 業務改善・働き方改革への取組状況	3			
⑧ その他 ()				

(2) 教育目標及び教育計画に関する評価

評価項目	自己評価	自己評価結果の概要	学校関係者評価の概要	次年度の改善策
① 学校教育目標の具現化と実践状況	3	<p>○教育目標達成に向け、ナンバーワン・ステップアップスクールと連動させながら、全教職員協働のもと努力してきた。</p> <p>○運動会等、行事の準備や活動内容の精選を地域や保護者と連携して行ってきた。</p>	<p>○教育活動、学校行事等が十分実施できた。</p> <p>○地域教材や人材を十分活用できている。</p> <p>○地域の行事に、多く参加した。</p>	<p>○各種教育活動や行事終了後の反省や見直しを行い、全教職員の共通理解のもと、教育目標達成のための改善を図る。</p> <p>○地域人材・地域教材を活用した教育課程の編成に努める。</p> <p>○さらなる日課表の見直しを行い、児童、教職員ともに放課後の充実を図る。</p>
② ナンバーワン・スクール、ステップアップ・スクールの具現化と実践状況	2			
③ 創意ある教育課程の編成と実施状況	3			
④ 学校行事の精選・充実と成果の状況	3			
⑤ その他 ()				

[様式2-2]

2 分野別評価 その2

(3) 主要な教育活動に関する評価

評価項目	自己評価	自己評価結果の概要	学校関係者評価の概要	次年度の改善策
① わかる授業の実践とその成果の状況	3	○授業の中でペア活動やグループ活動等を取り入れ、児童同士の話し合い活動や協働を促す取り組みができた。	○「学びのサポート」、「放課後教室」等の活用による手厚い教育が、基礎基本の定着や学力向上へと繋がっている。	○全教職員で共通理解しながら、児童のコミュニケーション能力向上をめざした更なる取り組みを推進する。
② 生徒指導の取組とその成果の状況	3	○各学年とも、ICTの活用でわかる授業の実践を展開した。	○放課後体育を通して、児童の居場所づくりと体力向上、仲間づくりが行われている。	○複式学級での学習にて培ってきた、児童がしっかり話を聞いたり、質問したり、自主的に学習したりする学習環境や学習支援を継続していく。
③ 道徳教育及び人権教育の取組とその成果の状況	4	○児童がいじめや差別のない人間関係を築けるよう指導するとともに、個別の関わりも積極的に行った。		○家庭と連携し、児童が学校でも家庭でも、読書習慣がつくよう工夫する。
④ 健康・安全教育の取組とその成果の状況	3	○児童に対する健康・安全教育や食育を実施するとともに、懇談や学級通信等を通じて、各家庭への啓発も行うことができた。		
⑤ 学力向上への取組とその成果の状況	3	○児童理解のため「ともに委員会」を定期的に行い、全教職員で共通理解を図った。		
⑥ その他 ()				

(4) 保護者及び地域との連携等に関する評価

評価項目	自己評価	自己評価結果の概要	学校関係者評価の概要	次年度の改善策
① 保護者・地域社会への情報発信及び意見収集状況	4	○毎日、ホームページを更新し、学校の様子や情報を伝えることができた。	○行事(パークゴルフ、もちつき、縄ない体験、ポッチャ)を通して、学校と分館(老人会)の繋がりを感じる。今後も継続してほしい。	○地域行事や学校行事の精選を行うとともに、学校運営協議会を活かし、地域の教力を活用した教育課程を編制し、学習活動の充実や働き方改革等を行う。
② 地域行事やボランティア活動への参加状況	3	○地域行事への参加や地域の教育力を活かした活動を展開することができた。	○ボランティアとして、校庭の除草や樹木の剪定などできることは学校に協力していく。	○家庭や地域への情報発信について、内容や方法を検討しながら継続し、更なる理解や協力が得られるよう努める。
③ PTA活動の活性化に向けた取組状況	3	○地域の人材や外部講師を、ゲストティーチャーやボランティアとして有効に活用した。		
④ 他校や異校種間との交流連携強化への取組状況	3			
⑤ 地域の人材や外部講師の活用状況	4			

⑥ その他 ()			
--------------	--	--	--

[様式2-3]

2 分野別評価 その3

(5) その他に関する評価

評価項目	自己評価	自己評価結果の概要	学校関係者評価の概要	次年度の改善策
① 教育環境の安全管理及び整備状況	3	○施設・設備の安全点検を定期的実施し、必要に応じて整理整頓、修繕に努めた。	○定期的に避難訓練を実施したり、防災グッズが備え付けられていたり災害に対する備えができています。	○教職員全体で常に危機管理意識を共有し、命を守ることを最優先にした学校運営に取り組む。 ○教育活動に、タブレットや大型提示装置等のICT機器を効果的に活用する学習環境や学習体制のをより充実させる。
② タブレット等, ICT機器の活用状況	3	○児童の安全確保のため、日々校内や校庭の見回りを行った。		
③ 特別支援教育の取組状況	3	○GIGAスクール構想実現のため、情報教育主任を中心に研修を実施し、全学年とも学習活動において効果的にタブレットや大型提示装置等のICT機器を活用した。		
④ 指定研究等の取組状況(該当校のみ)		○支援を要する児童の共通理解のための「ともに委員会」を定期的に行った。		
⑤ 工夫した部活動の実施状況(中学校のみ)				
⑥ その他 ()				